

吹奏楽専門部

吹奏楽専門部副部長 土井 広一

1 事業内容

- 1 県高文連吹奏楽専門部総会
6月26日 会場：県立米沢興譲館高校
- 2 県吹奏楽コンクール各地区予選
7月中旬 会場：各地区
- 3 県吹奏楽コンクール
7月28日～30日
会場：やまぎん県民ホール
- 4 第47回県高等学校総合文化祭(置賜大会)
10月13日
会場：伝国の杜置賜文化ホール
- 5 県アンサンブルコンテスト各地区予選
12月中旬 会場：各地区
- 6 県アンサンブルコンテスト
1月20日～21日 会場：酒田市民会館
- 7 地区専門部会
期日・会場：各地区
- 8 講習会・発表会 ほか
期日・会場：各地区

2 第47回県高校総合文化祭

- 期日 令和5年10月13日～15日
会場 伝国の杜 置賜文化ホール ほか
出場校 創学館高校
置賜地区高校合同バンドA・B・C

3 講習会・発表会 ほか

- 1 村山地区 アンサンブル発表会
期日 令和5年12月17日
会場 山形テルサ テルサホール
参加者 約300人
- 2 村山地区 高等学校合同演奏会
期日 令和6年3月27日
会場 山形市民会館 大ホール
参加者 約500人

3 最北地区 合同演奏会

- 期日 令和6年3月30日
会場 新庄市民文化会館
参加者 約130人

4 置賜地区 第18回「吹奏楽の日コンサート」2023 へ向けた合同練習会

Aグループ：米工・米商・九里高

期日 令和5年9月9日・10月7日

参加者 約40人

Bグループ：米東・南陽・高畠・長井高

期日 令和5年8月5日・9月10日・10月1日

参加者 約60人

Cグループ：興譲館・置農・米沢中央高

期日 令和5年9月17日

参加者 約50人

会場 市内各高等学校

5 置賜地区 第18回「吹奏楽」コンサート2023 への参加

期日 令和5年10月8日

会場 伝国の杜 置賜文化ホール

参加者 約160人

6 県高校総合文化祭置賜大会参加

期日 令和5年10月12日(リハーサル)・13日(本番)

会場 伝国の杜 置賜文化ホール

参加者 約160人

7 置賜地区 高等学校吹奏楽合同演奏会

期日 令和6年3月20日

会場 長井市市民文化会館

参加者 約160人

8 庄内地区 高等学校吹奏楽合同練習会

期日 令和5年10月14日・11月12日・令和6年1月28日

会場 県立鶴岡南高校

参加者 約 150 人

9 庄内地区 高等学校吹奏楽祭

期 日 令和 6 年 2 月 3 日

会 場 庄内町 響ホール

参加者 約 150 人

10 庄内地区 アートフォーラム展 17 アン
サンプル・フェスティバル 2023

期 日 令和 5 年 12 月 10 日

会 場 鶴岡アートフォーラム

参加者 約 80 人

11 庄内地区 中町演奏会 2023

期 日 令和 5 年 9 月 9 日

会 場 酒田市 中町モール

参加者 約 70 人

12 庄内地区 Welcome コンサート 2024

期 日 令和 6 年 3 月 28 日

会 場 酒田市市民会館 希望ホール

参加者 約 70 人

目指すは「心を熱くする演奏！！」

米沢工業校 吹奏楽部

部長 2 年 大石 ゆな

私たち米沢工業高校吹奏楽部は夏に行われた山形県吹奏楽コンクール高等学校小編成の部で二年連続金賞を受賞することが出来ました。この結果は顧問の先生方や保護者の方など、沢山の方々の協力があったの結果だと思えます。本当に感謝しています。しかし、目標であった東北大会には進むことが出来ず、悔しい思いをしてしまいました。

た。この悔しさをバネに私たちは日々の練習を頑張っています。次の大会では東北大会に進めるよう、より一層の努力をして頑張っていきたいと思えます。

今年度置賜地方を主会場に行われた山形県高等学校総合文化祭では、米沢商業高校・九里学園高校の吹奏楽部のみなさんと一緒に合同で演奏することが出来ました。私たちはコロナの影響もあり、合同での演奏をする機会が少なかったため、とても貴重な経験になりました。

また、地域でのボランティア演奏や国立病院機構米沢病院での演奏、米沢ロックフェスへの出演など、沢山の場所で演奏させていただきました。昨年度に比べるととても中身の濃い一年間だったと感じます。大変な部分は沢山ありましたが、大変だった分多くの事を学ぶことができ、私たちにとって大きく成長できた一年となりました。来年は米沢工業高校という名前での部活動は最後の年になります。今年以上に部活動に力を入れ、応援してくださる沢山の方々にこれまでの恩返しができるよう頑張っていきます。また、私たちの演奏を聞いて少しでも音楽の良さを知っていただいたり、いい演奏だと感じてもらえるような演奏ができるように、日々の練習に取り組んでいきたいと思えます。米工吹奏楽部は聞く人の「心を熱くする演奏」を目指し頑張っていきます。